

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.169

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

行って同じようにしなさい

千葉大宮キリスト教会 矢澤新一郎

安保法案が強行採決されてしまった。誰の責任か。責任は安倍政権と与党並びに彼らを選んで政権の座につけてしまった私たちの責任である。この法案は安保法案という名称であるが中身は明らかに戦争法案である。

だから今日の自衛隊は米国の敵国へ出掛けて行って殺し殺される軍隊となった。軍隊の目的と使命は敵を攻撃することにある。だから、私たち国民は適地に軍隊を送り出して殺し殺される国民となった。

日本から敵視された国々も黙ってはいない。中国や北朝鮮との関係は悪くなるばかりである。また、国内においても政権を批判し異論を唱える人々にも70年前ホーリネスに加えられた弾圧と同じように、私たちにも思想と言論の自由に対する迫害が加えられることになるであろう。その意味で今日のライフ・ラインの放送伝道は平和の証しであると言える。

主イエスは「剣を持つ者は剣によって滅びる。」と言われた。だから憲法9条には主イエスの御心が遺憾なく反映されている。ところが、安倍政権は姑息にも閣議決定によって憲法違反の大罪を犯して私たちの国を福祉を犠牲にした軍国主義国家としてしまった。こともあろうに、どさくさにまぎれて経団連が「日本は武器輸出を大いにやるべきだ」という提言をした。これは正に人を殺し殺される戦争を巨大マーケットとし、ほくそ笑んでいる死の商人達の戯言である。

ところで、70年前、私たちは再び子どもたちを戦場に送らないと誓った。しかし、安倍政権はこの誓いを破り、子ども達を再び戦場に送る国にしてしまった。これからは、今、中学生、高校生、大学生の若者達が戦場に送られることになる。徴兵制について安倍政権は憲法に保障されている苦役に当たるから導入されることはないと言った。しかし、憲法9条の解釈改憲を平気でごり押しをした政権である。改憲されることは目に見えている。現により貧しい家庭の若者を対象とした経済的な徴兵制が実施されている。

しかし、暗い話題の中で大変喜ばしいことも展開されている。今、国会周辺の戦争法案反対運動の中心を担っているのはSEALs（自由と民主主義のための学生緊急行動）である。彼らは「この国の民主主義のあり方と未来について一人ひとりが主体的に立ち上がった」と言っている。即ち、政治的無関心と言われた若い世代が動き始め、社会的・国民的な地殻変動がはじまったのである。

終わりに、今回、私たちはどれだけNO WAR! を政権に向かって叫んだであろうか。事なかれ主義からだんまりを決め込んだのではないだろうか。キング牧師は、黙っていることは最大の罪であると言った。主イエスは時の権力者であるファリサイ派の律法学者や祭司や祭司長達のあり方を徹底的に批判した。良きサマリヤ人の記事にあるとおりイスラエルや新イスラエルだけを隣人としなくて私たちは良きサマリヤ人となるのではないか。今日の半殺しにあっているのは戦場に駆り出される私たちの子どもや孫達であり、私たちなのだから。

お茶の間に福音!

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。